

第16回 REIC防災セミナー 開催のお知らせ

「鉄道における早期地震警報」

講演者: 山本 俊六 氏(鉄道総合技術研究所)

主催 NPO 法人 リアルタイム地震・防災情報利用協議会
公益財団法人 地震予知総合研究振興会

特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会(REIC)は、主として会員向けに、防災意識の向上と幅広い防災・減災対策の推進に資する目的で、「防災セミナー」を、地震予知総合研究振興会(ADEP)と共催で定期的を開催しております。

今回のセミナーは、下記内容で実施しますので、多数ご参加頂きたくご案内申し上げます。

講演題目 「鉄道における早期地震警報」
講師 山本俊六氏
公益財団法人鉄道総合技術研究所 鉄道地震工学研究センター地震解析研究室 室長
日時 平成27年8月31日(月) 17時30分～19時
場所 地震予知総合研究振興会 会議室
東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル8階
定員 30名(先着順)
参加費 1会員あたり2名まで無料
その他(会員3名様以上、非会員)、1名2,000円
申込先 リアルタイム地震・防災情報利用協議会 事務局 まで
申込方法 電子メールまたはFAX

電子メール reic_jimukyoku0305(at)eq7realtime.org ※(at)は@に置き換えて下さい

FAX 03-3865-1844 【REIC事務局 TEL:03-5829-6368】

◆第16回 REIC 防災セミナー申込書◆

会員名(会社名)		
申込者		
申込者連絡先	電話	
	メールアドレス	

参加者

氏名	所属	会員	電話	メールアドレス
		会員 非会員		
		会員 非会員		
		会員 非会員		

※会員の欄は、会員・非会員いずれかを囲んでください。会員の場合でも、3名様以上は有料になります。

講演内容

地震の発生頻度が高い日本において地震への備えは重要であり、鉄道も様々な地震対策を講じています。

本講演では、鉄道の地震対策のうち、地震発生時に速やかに列車を停止させる早期地震警報に焦点を当ててお話しをします。

鉄道の早期地震警報は世界的に見ても早い時期に実用化され、その後、いくつかの大地震を経験して、改良されつつ現在に至っています。

ここでは、その変遷、仕組み、効果に関して紹介し、さらに今後の展開等についても触れる予定です。

講演者略歴

- | | |
|--------|--|
| 平成3年 | 早稲田大学理工学研究科建設工学博士課程 単取得後退学 |
| 平成3年 | 早稲田大学理工学部 助手 |
| 平成9年～ | 地震予知総合研究振興会 研究員
* 広帯域地震観測網の構築、緊急地震速報の開発 |
| 平成20年～ | 鉄道総合技術研究所 防災技術研究部地震防災研究室 主任研究員 |
| 平成22年～ | 同 防災技術研究部地震防災研究室 室長 |
| 平成26年～ | 同 鉄道地震工学研究センター地震解析研究室 室長
* 鉄道用早期地震警報システムの開発 |

会場

地震予知総合研究振興会 会議室

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町 1-5-18

